



本巣市 議会だより

第 3 号

- ② 6月定例会ひらかれる
- ③ 26議員が一般質問に立つ
- ⑬ 委員会活動
- ⑳ 16年度本予算決まる
- ㉔ 地域を支える人たち



▲長屋神社 馬駆祭



▲根尾川花火大会

6月定例会
ひらかれる

6月14日～28日、

16年第3回本巣市議会定例会を開きました。

広域行政議会の報告、市長の所信表明の後、

市長提出40件を審議・可決しました。

内訳は条例改定13（うちの専決処分3）、

15年度補正予算2（専決）、

旧本巣・真正・糸貫土地開発公社の経営状況3（専決）、

財団法人の経営状況4（専決）、



過疎地域自立促進・辺地総合計画3、

16年度予算7、

15年度上水道事業会計決算3、

コミュニティバスの購入、その他4です。

議員提案で

「本巣市議会の議員の選挙区等検討特別委員会」の
設置を決めました。

選挙区及び在任期間について検討します。

本巣市議会の議員の選挙区等
検討特別委員会委員名簿

(委員数12名)

委員氏名	
◎白木	健
○白井	茂臣
吉田	建夫
中村	重光
宮脇	孝男
小川	幸雄
大西	徳三郎
戸部	弘
高橋	一
出村	宏行
遠山	利美
中野	治郎

請願1号

「教育基本法の早期改正を求める
意見書提出に関する請願」

請願者

岐阜市藪田南一十二

水産会館五〇五

建

紹介議員

日本会議岐阜県本部 会長 木村 建

請願2号

「子どもたちの健やかな発達のために、
教育基本法を守り生かすことを求める請願」

請願団体

岐阜市美江寺町二一 教育会館

岐阜県教職員組合

執行委員長 竹中 美喜夫

紹介議員

本巣市市議会議員 川村 高司

本巣市市議会議員 鶴飼 静雄

審議未了で廃案となりました。

6月定例議会

26議員が
一般質問に立つ

安藤 重夫 議員

Q 本巣市における
農業政策

本巣市は、

- 一、市民の健康確保
 - 一、生産から販売までの安心安全の確保
 - 一、関係機関の連携
 - 一、生産環境への事業者や消費者の配慮
- を基本とする施策体系を早急に策定し、生産農家と一般市民へ周知されるのは、喫緊の要件だと思いますが、
- 一、地域担い手育成について
 - 一、耕作放棄田について
 - 一、地場産業の学校給食導入について。

A 水田農業ビジョンで

内藤・市長

水田農業ビジョンは、売れる米作りの推進、生産構造の改革を求め、農地利用調整を図り品種の計画的な作付けに取り組んでいます。担い手の数は、個別経営体七三戸、組織経営体2法人、集落型経営体12組織です。

担い手経営安定対策としては、地域性や複合型経営の農家も考慮し、面積用件を緩和しています。学校給食米の市内給食への導入は、学校給食会の理解を前提としますが、生産農家・農協等の協力が得られれば食材供給ルートに乗せる計画です。



吉田 建夫 議員

Q 徳山ダムの水を
根尾川に

川の水が年々減少しつつあり、市を流れる席田用水への危機感を抱いています。

19年度には徳山ダムが完成します。このダムの水を根尾川に導水できませんか。

A 実現は困難

内藤・市長

導水路計画検討の概要が示され、木曽川水系の異常渇水時に補給し、都市用水として木曽川にある取水地点で取水できるもので、根尾川への導入は、実現化を期待出来るものではありません。

Q 山の荒廃について

山は棄てられ、見放されて無残な林ばかりです。山は、自然体系をかえて水不足を作り出しています。

どう対応しますか。

A 公的助成制度の普及

服部・産業建設部長

個人の財産（民有林）に、国を始め県・市等の公的助成制度があり間伐等の事業を進めているにも拘らず進捗は芳しくない状況にあります。結果、山林の保水力が低下するものと考えられ、事業の普及を通じて荒廃等の歯止めを掛けたと考えています。



後藤 寿太郎 議員

Q 障害者福祉施設整備事業は

本巣市には、障害者は相当数みえますが、施設がありません。

新市計画の中にも、主要事業として「障害者福祉施設整備事業」が位置づけられています。障害者のデイサービスセンターの建設は。

A 民間の参入と既存施設の有効活用

内藤・市長

本年度、本巣市の障害者計画を策定することになっています。施設については、羽島市に建設予定の身体障害者入所施設を含め、民間の参入を推進し、既存施設の有効活用などを考慮しながら、障害者の社会的自立の促進・支援に努力します。

Q 本巣市の教育方針と心の教育

本巣市の発展を支える人づくりとして、本巣市の教育方針と学校教育、社会教育の重点は。児童生徒、青少年の問題行動、モラルの低下など今日的課題を踏まえ「心の教育」は。

A 心と心が通じ合う社会づくり

高橋・教育長

本巣市の最重要課題は人づくりであると捉えて、「生涯を通し、目標をもって学ぶ市民の育成」を目指しています。「心豊かでたくましく生きる力」の育成を考えており、子どもだけでなく老若男女すべての市民が、生涯にわたって自己啓発に努め、地域社会の中で「生きがいを持つて、心と心が通じ合う社会づくり」に貢献出来る社会人となることを願っています。



園部 隆雄 議員

Q 本巣市役所の職員と体制は

新しい市では、4町村の職員が一つになり、職員間においても、市民との間においてもお互いに未知であり、それに加えて庁舎は4つに分かれています。市の体制として機能を発揮していないのでありませんか。

市の広報に市幹部職員の顔写真や、プロフィール、職場紹介しては。地区別に一日市役所を開催して、市民に親しみやすい市役所造りをしては。

A 制度と研修を一体的に

内藤・市長

市職員にやる気を起こさせる点については、職員をいかに育て活躍してもらうかという観点から、人事に関する諸制度と研修を一体的に考えた人材育成を行う必要があります。要望のある自治会へは、市長始め市幹部職員が出向く「地域座談会」を出来る限り行っていきたい。

Q 本巣市の産地振興は

今後、広報紙に各部署の業務についてわかりやすく掲載するよう検討します。

本巣市内で生産された農産物の加工品では、苺、柿のジャムはありますが、市外で生産加工された物が多く目をひきます。本巣市産の農産物の加工品が少ないためです。市がリードして農協と一体となつて県内外に誇れる本巣市の品物作りに努め、地元振興に役立てては。

A 検討します

服部・産業建設部長

農産物加工品の代表的なものとして、(株)うすずみ特産の「うすずみ豆腐」、農協婦人部の「豆味噌」、フルーツ工房糸貫の「柿ジャム」、むくの木グループの「柿アイス」があり、市内で直売されています。農産物の加工品開発につき、意欲のある民間の自発的な取り組みに期待するところです。農協の考えをききながら、検討します。



道下 和茂 議員

Q 男女共同参画社会づくりについての取り組み状況は

意味、意義が充分理解浸透され実践段階に結びつく施策を策定し、子育て支援 保育や医療、介護等の環境整備も含めどう推進しますか。

A 「男女共同参画基本計画」を策定します 高橋・企画部長

「男女共同参画社会基本法」が施行され、国や県においても男女共同参画社会の実現に向けて取り組みがされています。本市においても、推進懇話会で論議し、「本巣市男女参画基本計画」を策定し、市の総合計画の中に位置づけします。

Q 組織・管理部門が統合され経費削減の効果は

合併により各種経費の削減が図られ、財政基盤の強化がされると説明された項目は多かったが、旧3町1村の15年度予算との比較では、固定経費は大きく膨らんでいません。そうなら、原因はなにか、今後どのようにスキームを整えていきますか。

A 経費の抑制に努力します

溝口・総務部長
旧4町村の合計17億6600万円の増とな

っています。町村の継続事業や新規学校教育施設の建設、国等の補助事業、合併調整による扶助費・補助金のアップが増額の要因です。固定経費は全体として約2%の増です。今後は住民サービスを低下させないよう経費の削減に努力します。

要員については適正化計画をつくり、抑制を図ります。

Q 市の行政機構の再検討について

産業建設部は所管課が多い。市の重点プロジェクト『活力と賑いのあるまちづくり』には、農林商工業の発展や基盤整備の促進が求められます。行政の遅れが将来市の発展に負の要因を残す事にならないよう、組織再検討の考えはないですか。

A 市民ニーズに対応

内藤・市長

産業建設部は、農政、林政、建設、用地管理、都市計画、商工観光といった幅広い業務をおこなっています。次長を置くとともに、事務に支障をきたさないよう職員配置にも考慮しています。行政組織の再編にあたっては、各部の事務量のバランスも含め各部・課の事務事業の流れ、処理体制等現状を把握し、住民ニーズに敏速に対応するため十分検討します。



長谷川 勝彦 議員

Q 不法投棄への行政の対応

法林寺に、建設廃材の不法投棄がありました。今回の市の対応に住民には不快感もあります。縦割り行政の弊害をなくし、即時に対応できる配置が必要では。

A 県との連携を密にし敏速に対応します

土川・市民環境部長

業者は瑞穂市、池田町で建設廃材を野積みにし、県から改善命令が出されています。

産業廃棄物は、処理法に基づいた計画が出されれば許可せざるを得ません。この土地の利用には土地開発協議、砂防指定区域、河川占用等が必要になるため市として適切な指導をしています。市役所内部間の連携強化を図ると共に管内監視を強化します。

Q 時間短縮に再考を

コミニティバスは、市内を半周するのに1時間が利用の限度と考えますが、

A 検討します

高橋・企画部長

本庁舎を発着地として東、西2路線で、1週100分としています。2台のバスで公共施設等を経由しつつできるだけこまやかにコースを設定しました。問題点を把握し、市民に利用されるバス路線を目指します。

Q 学校建設に伴う安全及び騒音対策は

中学校建設工事の騒音、安全等にどう対処されますか。小学校北の駐車場の子供達への安全配慮は。

A 休暇中に解体作業

堀部・教育委員会事務局長

本巣中学校の工事には2カ年の継続工事となります。解体工事はできるだけ休暇に行い、授業日に解体が必要な場合は学校との連絡を密にし、期間の短縮を図るよう努力します。

小学校の駐車場については完成まで子供達の安全確保にブルー駐車場使用等検討します。



春日井 万里 議員

Q ササユリ保護 条例設置を

ササユリ保護育成協会の皆様の長きの歳月をへて今日あのササユリの花を見るにいたっています。以前はイノシシの被害を受けましたが、防護柵の設置をし被害が縮小できました。しかし、柵を乗り越え花を持っていく心ない人があとをたちません。本巣市としての保護条例の設置を願います。

A 看板を立て啓蒙を図ります

内藤・市長
文殊の森公園条例に植物の採取が禁止されていますので採取禁止の看板を設置し、管理を徹底していきます。

Q 総合運動場の整備を

サッカー場には少年用の正規のゴールがありません。又、

グラウンドにはいくつかの水たまりがあり整備がされてません。それでも子供達は一生懸命に練習をしています。コートのも長さもたらず、通常の公式戦もできません。整備にご尽力を。

A 少年用ゴールを設置します

内藤・市長
本巣市内のサッカー場には少年用の公式ゴールがありませんでした。スポーツ少年団の要請もあり今年度真正と本巣地区に購入するよう計上しました。糸貫は公園グラウンドに完成時設置します。

水溜りの件はグラウンド整備用の混合土を購入してあります。日常整備については利用団体の皆さんに協力をお願いしています。

隣接するグラウンドは公式試合ができる施設ですので、試合時には各施設を含めて調整しています。

Q 財政計画は

16年度予算は、合併前に予想されていたよりも、深刻な状況と言われています。

公共下水道、学校建設等の積み残し事業。西部連絡道路等の新しい事業。

又、名鉄揖斐線、樽見鉄道の存続問題等を考えた時、早い時期に財政計画を作成し、長期的な展望に立った事業計画が望まれます。執行部の考えはどうか？

A 早急に策定する

高木・助役
「三位一体の改革」で財政環境は大きく相違しています。安定した財政運営の指針となる中長期財政計画を早期に策定する必要がありますと十分認識しています。今後早急に、総合計画を策定すると共に財政計画の見直し策定を行っていきます。

Q 行政組織及び事業等の課題

合併前に予想されていた以上

に、不便である、ロスが多い等の声が聞こえます。

分庁方式についての考えはどうですか。各部の業務範囲、内容に差異が見られる、見直しは考えていますか。各支所の地域調整課・教育出張所の、直接市民の窓口になっている所の業務状況と、各種団体の連係、担当部との連携に課題はないですか。

旧町村時代の事業の総合についてどの様に考えていますか。

A 必要に応じ組織の見直しをはかる

内藤・市長
分庁方式は、本庁方式が取れない為です。不便、時間的ロス等の課題があることは事実ですが、みんなの協力でのいいくべきと考えます。各部の事務量のバランスについては、現状を把握し必要に応じ組織の見直しを検討します。出先窓口と本課との連携を密にし市民の皆さんにご迷惑をかけない様努力します。

旧町村事業は、皆さんの意見を聞きながら精査し統合を図ります。



日浦 興和 議員

Q 森林整備の指針を

地球温暖化は、全世界の取り組むべき問題です。

本巣市も全市の86%強の森林を保有し、CO₂削減には全力をあげて取り組むべき宿命を課せられています。本巣市が誕生して4ヶ月あまりで、これという柱が立っています。

市長は本市の100年の計を、今立ち上げて、内藤市政の明確なる森林行政を、市民及び職員に、示してほしい。

A 関係者と協議して

内藤・市長

森林の整備は、下流域で恩恵を被る住民のためと理解しています。

森林保全のための事業は、旧根尾村・本巣町の考えを尊重し、森林組合をはじめ関係者と協議して進めます。

Q 森林調整 地籍調査

本巣市は、南北が長く、土質、気候が異なり、自生する樹木も異なるが、それによって森林整備事業も、当然ことなっています。林政課は、今後どのように対応していきますか。地籍調査の現在の進捗状況をお聞きます。

A 荒廃を防止

服部・産業建設部長

間伐事業については市の補助金交付要綱にもあるように、水土保全機能を発揮させるための間伐と機能増進保育間伐があり、それぞれ林令や間伐率が要件の中に定められています。これらの事業は引きつづき実施して、山林の荒廃を防止するよう進めたいと考えております。

地籍調査は、合併以前の旧町村毎の事業進捗ペースを維持したいと思っています。



吉村 優 議員

Q 学校給食センターの 統合は

食生活のあり方について研究を深め、健康教育の場として学校給食をさらに充実させなければならぬと考えます。

旧3町の給食センターは老朽化しており、この機会に統合して充実を図ってはどうですか。

A 新市建設計画に 基づき検討

高橋・教育長

給食施設の統合ですが新しい建物で21年、古い建物で33年が経過しています。

今後、建物の老朽化に伴う施設改修や施設整備が、必要な時がきましたら「新市建設計画」に基づき検討を進めます。

Q 投票機会の均等化を

本市は、現在24の投票区があ

ります。旧根尾村10、旧本巣町8、旧糸貫町4、旧真正町2となっています。旧真正真桑地区は選挙人の数が本年3月10日登録で6,382人旧本巣町南部投票区は5,461人となっており、過大投票区です。投票区の規模の適正化を図ることは、選挙人の利便性を図り、投票区の均等化は、投票率の向上につながると思います。今後、投票区、ポスター掲示箇所の見直す考えはありますか。

A 本巣市選挙管理委員会に お諮りしたい

溝口・総務部長

自治省選挙部長通知を踏まえ、選挙人の投票の機会の公平性につとめます。地域の実情と特性に配慮し、更には投票を行う施設及び行政改革面を視野に入れながら、大事な一票を無駄にしないよう地域住民の意見を充分お聞きしたうえで本巣市選挙管理委員会にお諮りしたい。



村瀬 明義 議員

Q 義務教育における学力向上のための施策は

子供たちは、21世紀の日本や世界を担うかけがいのない存在であり「ふるさと本巣市」を支える人材でもあります。児童生徒が確かな学力を身に付ける施策は、又少人数指導はどのように考えていますか。

A きめ細かな学習指導

高橋・教育長

学校教育の重点目標の一つとして「確かな学力と豊かな心をはぐくむ学校」を掲げております。教育委員会としては、とくに「授業こそ」が確かな学力を身に付ける最善の場という観点に立っています。教職員の意識革命、資質や指導力の向上、授業改善に全力を注ぐように、今年度から新設しました「教育センター」の機能を生かして指導・助言しております。

Q 地域水田ビジョンは

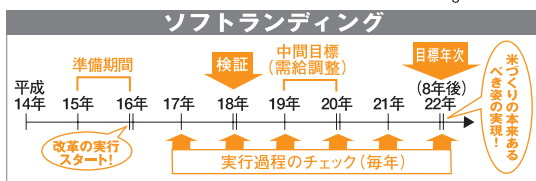
本巣市基本方針の一つに「活力とにぎわいのあるまちづくり」を掲げ「恵まれた地理的条件を生かした都市近郊農業を推進する。認定農業者・農林業後継者及び新規就農者の確保を図ります」とあります。

水田農業ビジョンと認定農業者、農業者に対しての施策は。

A 平成22年度までに

服部・産業建設部長

関係農業団体と協議し、地域の水田農業を構築します。新しく農業者になろうとする人には補助金、資金活用の経営相談及び農業改良センターを交えた技術相談を行い、早急に健全な経営体へ誘導できるよう支援を行います。



Q 犀川の改修を

市内下真桑地内を流れる犀川は川幅も狭く、過去には遊水地となっていた場所に残土、残材が山積みされ、このままでは、水害の危険が考えられます。早期改修を。

A 県と十分協議をします

内藤・市長

Q 固定資産評価の証明は

納税通知書に固定資産の評価証明書の機能を持たせることにより行政事務の効率化、市民の利便性も図れると思うが実施の考えは。

A 実施できるよう検討する

総務部長

評価額通知書等の必要な市民の皆さんの利便性の向上、行政経費の節減等の観点から、法務局等関係機関と協議し、実施できるよう検討します。

Q 震災に対する貯水槽の安全性は

阪神大震災で、コンクリート製の貯水槽が破損したときいています。

A RC(鉄筋コンクリート)構造

溝口・総務部長

市内の貯水槽の数と構造は。現在、消火栓1,617基、防火井戸153基、防火水槽307基です。防火水槽の構造は、すべてRC構造、マグニチュード7.9に耐える防火水槽は256基となっています。

Q 市内の地域イベントを

イベントは地域の活性化や連帯感の醸成、経済的効果も大きいと考えます。市内で10以上のイベントを実施することになるが統合し、市としての大々的なものを一つ、地域で一つくらいとし、市の窓口も一本化した体制で市役所、地域をあげて行うべきと思いますが。

A 合併協議に従って

内藤・市長

合併協議において「現行のとおり新市に引継ぎ、内容については新市において調整する」となっています。



若原 敏郎 議員

Q 名鉄揖斐線の存続にかかる経費は

揖斐線を含む名鉄4路線の存廃問題で、沿線自治体・名鉄間の直接交渉は不調と知りました。

存続となった場合は過重負担になってこないかと危惧します。

①存続できる場合、本市の負担は何%に？

②環境整備への追加費用と毎年ごとの運営コストは？

A 沿線市町村対策協議会で精査

高木・助役

名鉄からの回答は、資産譲渡の価格。岡山電気軌道の支援は、軌道敷地内への乗入れ禁止や安全島の設置等の条件で課題をかかえています。

①負担割合の本市分は、延長キロ割では、11.7%。乗降客割では2.4%です。

②上下分離公設民営方式での運行費用は7億4千万円。維持補

修・設備投資は4億1千万円の試算です。内容については、沿線市町村対策協議会で精査しています。

Q 市職員としての専門研修の充実を

本市の将来展望は、ひとえに行政推進役の職員の総合力にかかっています。それぞれの部署で職員が十二分に持てる力を発揮してくれることが新市の発展につながります。

今後、市職員として、研修・技術を習得する為の計画は。

A 専門職の育成に努めます

溝口・総務部長

職員研修は、(財)岐阜県市町村職員センターで年間36講座の受講。岐阜地域広域市町村圏協議会では、年3講座。

市町村職員中央研修所では6名分の受講を計画しています。

さらに、技術職の「県と市町村との人事交流」を今後とも継続して、専門職の育成に努めていきます。



稲葉 信春 議員

Q 次世代育成支援推進法公布に伴う地域行動計画の策定は

地域行動計画の策定準備に取りかかっていると思いますが、進捗状況は。

A 策定に着手

中村・健康福祉部長

本巣市次世代地域行動計画策定委員会設置要綱を定め、15名の方を行動計画策定委員に委嘱し、策定に着手しています。

Q 市の木・市の花・市の鳥等の策定は

A 検討をすすめている

溝口・総務部長

市章は、5月に制定しましたが、市の木・市の花等についても、現在、先進地事例等を参考に、その選定の方法等について検討を進めています。

Q 自治会の行事に、市の参加が出来ないか

A 出席は難しい

内藤・市長

各地域の自治会の総会に出席することは、自治会総数が115にものぼり、難しいと思います。



Q 投票所の増設は

A 選管に諮る

溝口・総務部長

自治省選挙部長通知を踏まえ、選挙人の投票の機会の公平性に努め、地域の実情と特性に配慮し、大事な一票を無駄にしないよう、本巣市選挙管理委員会に諮ります。



小川 幸雄 議員

Q 農業の将来は

農業は経営的に後継者のなり手がありません。それには、担い手、または、法人化組織に農作業や、経営を委託して守る以外にないが、現在、市内には担い手、法人化組織はどれだけあり機能していますか。

A 担い手は100経営体

服部・産業建設部長
本巣市内での担い手の数は約100経営体であり、その内、認定農業者は31経営体です。農業法人は、本巣市管内に17法人あり、1号法人を除くと、農業生産法人の数は6法人です。水稲中心が2法人、花き中心は4法人です。

Q 親と子の教育は

最近、幼児の虐待や青少年の犯罪が頻繁に起きています。虐待なんて親としてあるまじきこと。また、犯罪を犯した青少年の家庭は親の愛情やしつけに欠けていると思います。これらの問題を解決する方法

として、親と子の一貫した教育が必要だと思いますが。

A 積極的な支援策を進める

高橋・教育長
児童生徒の問題行動、いじめや不登校の報告は受けておりますが、その発生率は全国、県と比べるとわずかです。
比較的低く着いた状態だからこそ、積極的な支援策を進めたいと考えます。
「青少年育成ネットワーク会議」を設けて、「地域の子どもを地域で守り育てる」ための地域活動に取り組んでいます。

Q 西部連絡道路の用地説明は

A 6月から実施

服部・産業建設部長
地域の住民、地権者への説明は、基本設計に基づき、路線の概略説明を6月から、真正地域で実施します。今後、7月には、糸貫地域で、本巣地域については、自治会長と相談の上、日時を決定したいと考えています。
真正地域では、小柿地区の説明会が2回終了しています。



中村 重光 議員

Q 行財政改革

国県の財政状況から、当初計画全体で8億円の財源不足が発生しました。基金と合併特例債から繰入し予算を作成している事を考えると協議会で合意した案件を再検討しては。
① 分庁・総合支庁舎の再検討
② 小学校の統合
③ 保育園幼稚園の統合
④ 診療所の統合
⑤ 給食センターの統合

A 早期に総合計画を策定

内藤・市長
新市の財政計画は、10年間の財政運営の指針として策定しました。その後、三位一体の改革が18年度までに推進されるなど財政を取り巻く環境が大きく変化しています。合併協定の調整事項の検討や行政事務機構、公共施設運営の見直し等市民の意見を取り入れ早期に市総合計画を策定します。

Q 投票区の増減を

都市化及び過疎化に伴う選挙人の増減が激しく変化している状況、又地形交通の利便等々の特殊性を充分考慮し投票区の選定を実施しないと公平性が保たれないものと判断します。

過去の各町村別の特殊事情を理解するも、多数の市民が参加できる態勢に整え適正化を望みます。選挙管理委員会に検討させては。

A 選挙管理委員会に諮る

溝口・総務部長
本市の投票区は、一区の選挙数が3千人をこえる過大区が3区、100人未満が4区です。投票においては、機会の公平性に努め、地域の実情と特性に配慮し、選挙管理委員会にお諮りします。



川村 高司 議員

Q 樽見鉄道存続と、市長のリーダーシップを

樽見鉄道の存続についてコンサルタント会社に委託した結果をどう理解していますか。

A 協議会の副会長として、リーダーシップ

内藤・市長

運賃値上げでも黒字転換はできません。代替えバスでも負担増で、利便性も低下します。市民自らが発展させる「市民鉄道」に転換し、県の補助が受けられるよう自治体の連絡協議会の副会長として前向きで検討します。

Q 環境の総合把握は

市内の環境についての総合的な把握、表示をしてはどうですか。防火にからんで廃棄物の届け出は

A 届け出を指導

土川・市民環境部長

各法律による、届け出を指導しています。現在問題になっている

法林寺の廃棄物は県の所管で連携をとり対応しています。

Q 根尾川の堤防の補強と、監視データの把握は

A 情報入手は整備

服部・産業建設部長

中部電力と緊急時、FAXによるデータ、送信がされます。そのほかにインターネットでの情報入手が可能です。

Q 回想法へ利用を

本巣の民俗資料館は大変よく整理され、運用されているが、各地域の内容のHP等でのアピールをしてはどうか。また、「回想法」などの多角的利用を考えてはどうか。

A 利用可能に検討したい

中村・健康福祉部長

一部インターネットなどで利用できます。「回想法」などは今後検討したい。

その他の質問

情報公開について資料の電子化など整備、地域図書館の利用について。



川口 金二郎 議員

Q 高齢者に対する虐待

厚生省の調査によると一年間に虐待を受けた人は七七八一人、平均年齢は81.6才です。加害者は息子又は息子の妻が50%以上をしめ、内容は怒鳴る、殴る蹴る、ベットに縛りつける、財産を勝手に使う等々です。生命にかかわる状態だった人も11%あり、いずれも弱者に對するむごい扱いです。

このような実態に対し市としてどの様な対策がとられていますか。実状と対策はどうか。

A 状況を把握して対応

中村・健康福祉部長

現在高齢者虐待には法的な定義がなく、支援や対応の方法も確立されていません。

本巣市では、高齢者虐待の調査は未実施ですが毎年在宅介護支援センターで、要援護高齢者、独居高齢者の状況調査を行っています。その他老人クラブの友愛訪問や民生委

員の状況把握などにより対応しています。

今後、夜間や休日にDVや緊急時に対応すべく携帯電話の受付サービスも実施できるよう考えます。

Q 水鳥団地計画見直しを

定住促進事業として当団地は、分譲地22区画・貸借住宅用10棟分が造成されました。貸借住宅は好評ですが反面分譲地は売れ行きが悪く22区画中7区画のみの売却です。

売却率の悪い分譲地を一部見直し貸借住宅に変更し、投資効果をだしてはどうですか。

A PRにつとめる

内藤・市長

分譲地については22区画中15区画が残っています。財政状況等を踏まえ当面当初の計画どおり分譲地として売却するためPR等に努め、一方見直しについては、定住促進も視野に入れ検討します。



浅野 英彦 議員

Q 管理放棄地の指導は

中山間地域では、管理放棄の土地が数多く見られますが、行政指導はどの様に行っていますか？

A 市条例にもとづいて指導

服部・産業建設部長
環境監視員等の通報により立ち入り調査を行い、勸告命令・公表することが出来るので指導していきます。

Q 自治会補助金見直しを

現行では、戸数割算定の比率が少し高いように思います。今後、各自治会の様々な状態や環境を調整比較し、各自治会の平等性を高めてほしい。現在、自治会の構成戸数も数戸から多くは500戸を越える会もあります。この点も考えるべきでは。

A 合併協議で調整されたものです

溝口・総務部長

Q 職員の研修は、どの様に行っているか

新人職員の研修は、統一した内容で行われているのか？市民の安心・信頼を得る為や、行政アピールするにも、国際基準であるISO9000シリーズの認証修得を検討しては。

A 職員研修センターで

溝口・総務部長
大学卒6名・高校卒1名が財団法人岐阜県市町村職員研修センターを受講しました。（地方公務員としての執務に必要な基礎知識と技術を修得）職員研修は、主に職場外で実施しており、住民福祉の向上に資する為に研修計画を立てて実施しています。ISOについては、合併当初ですので体制が整った段階で検討していきたい。



三島 智恵子 議員

Q 福祉・教育団体の補助金は配慮を

子ども・高齢者・障害者が大切にされるまちづくりに、老人会、子どもの育成団体、生活改善に取り組んでいる団体の補助は配慮が必要です。現状はどうなっており今後どうするつもりですか。

A 前年とほぼ同額を予算化

堀部・教育委員会事務局長
中村・健康福祉部長
子どもの育成団体の補助金合計額。福祉部所管の団体助成は、ほぼ前年を基本に配分をかんがえました。今後は、団体の活動内容・自立を基本としながら、育成や助成を検討します。

Q 子ども達をどうして守るのか

大人に連れ去られたり・傷

つけられる、子ども同士が傷つけ合う事まで起っています。私達大人は、子どもを守り育てる責任があります。
①教育現場で何が出来ますか。
②社会教育では何が必要ですか。

A 人と人とのつながりが子どもを守り育てる

高橋・教育長
①新市では児童生徒ふれあいサポーターを2名にして、南部地域を中心に巡回指導しています。
子どもの訴えるサインを的確にとらえ、適切な指導ができる態勢も整えています。
②地域の誰もが子ども達に声をかけられる環境づくりをめざします。
体験により子どもに自信とやる気を育てる事業、子ども110番の家、親の不安や悩みに答え、親同士の人間関係の深まりを図る家庭教育学級などもさらに充実させます。



鴫飼 静雄 議員

Q 今後の財政見通しは

財政計画と比し、地方交付税が10億円減になっているが、今後の財政見通しはどうか。

サービス・福祉の水準を下げない約束を守るため、事業の見直しが必要では。

A サービス水準を守ることが基本にする

内藤・市長
早急に総合計画・財政計画を策定します。またサービス水準を守ることを基本にします。

Q 市民活動への支援制度を

市民参加のまちづくりに向け、NPO法人など市民活動への支援制度を早期に制定しては。

A 他の例を参考に検討

内藤・市長
県の支援や他市町村の例を参考にしながら検討します。

Q 用地は買収を原則に

土地借上げの面積と借上料は？また、可能な限り用地は買収で考えるべきでは？

A 安易に借地にしない

溝口・総務部長
総面積約70万㎡、借上料は、6800万円余です。今後の事業用地は、安易に賃貸にしないようにし、現在の借地も可能なものは買い取っていきます。

Q 施設運営は全市的に考えて

財団法人織部の里、NEO桜交流ランドは市の基幹的施設。運営自体も全市的に考えていくべきでは。

A 今後アドバイスしていく

服部・産業建設部長
施設の役員等の選任は、広く全市から人選するようアドバイスしていきます。

Q 下水道工事 住民への配慮を

真正地区の7割に及ぶ全国有数の下水処理場を受入れ、地域住民の生活上と市の振興に寄与しようとしています。秋頃には、工事が始まると聞いていますが、周辺の農道が整備されていません。大型車輛が頻繁に出入りすると、傷み、農作業車が通行できなくなる恐れがあります。西部連絡道路の一部を早期に作り住民に迷惑を掛けないように。

A 出来れば拡幅

林・上下水道部長
処理場建設は、今秋より着工予定なので、借地が出来れば（農道を）拡幅して搬入用道路として利用したいと考えています。

Q 水田の管理について

荒れ放題の水田に悪い草が

安藤 次郎 議員

生茂り、野鳥の繁殖・遊び場となり周辺住民は大変困っています。秋には、種が飛び枯れ草に火がつき燃え上がるのが心配です。

対策として草刈りをシルバーさんをお願いし、その必要経費は受益者に負担を求めているのですか。市で条例を作り強制力ある方法で納付して貰わないと良い解決は無いと思われませんが。

A 条例にもとづいて指導

土川・市民環境部長
耕作放棄水田については、利用増進・農地活動化等、諸施策を講じてはいるが十分な対策ができません。不適正な管理状態になっている土地については、市のきれいな町づくり条例において指導し、除去費用を個人負担することの確約をとり業者に依頼しています。



竹中 光夫 議員

Q 「法定外税」として「砂利採取税」他を導入できないか

砂利採取と一般廃棄物放置の対策として「砂利採取税」「一般廃棄物とその加工品保有税」「一般廃棄物埋立税」を「法定外税」として導入できないか？

A 公害対策としては困難

溝口・総務部長

「法定外税」を新設する場合、総務大臣と協議しその同意を得なければなりません。公害対策としての創設は困難が伴います。

Q 職員の削減方策は

本巣市の一般・特別職員数は、住民千人当たり10.7人となるが、瑞穂市は7.0人です。財政事情の厳しい中、行政改革の第一として職員の削減を考えますか。IT化・民営化等による具体的削減方策、来年度の新規

採用をどの様に考え、3年後の住民千人当たりの職員数をどの程度引き下げられますか？

A 適正な職員数の見極めを

新谷・参与

人口千人当たりの職員数を算出しますと9.7人であり、瑞穂市7.0人、山県市11.0人、飛騨市11.3人、郡上市13.4人です。経費削減効果・行政効果を測りながら、適正な職員数の見極めを行います。

Q 開発規制の廃止を

本巣市発展の為、旧席田地区にかぶせている市街化調整区域としての開発規制を廃止して貰いたい。

A 岐阜都計などと協議調整

服部・産業建設部長

開発規制を廃止するには、都市計画区域の調整区域の見直しが必要です。広域の岐阜都市計画協議会及び岐阜県とも協議、調整し検討していきます。



高木 俊一 議員

Q 市民モニターを設置を

2月に合併し、3万4795人の大きな市となりました。市民生活をとりまく環境は多岐広範囲となりました。市民の目線、立場から意見・要望の聴取できる、モニター制度を設置し行政に反映されるようにしてはどうですか。

A インターネットの利用も

高橋・企画部長

有効な方法です。県政のモニター制度、若い人の声を取りあげるにはインターネットの利用などを考えます。

Q 行政評価機関の設置を

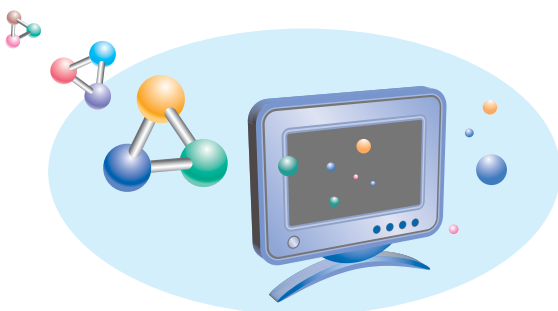
本巣市の組織、人材育成、財政の健全化・事務事業の見直し・補助金等の整理合理化、地方分権などにそなえ、年度初めの方針と年度末の実績を

検証する第三機関が必要ではありませんか。評価結果を市民に公開すべきではないですか。

A 行革推進委員会を

溝口・総務部長

市民代表からなる行革推進委員会を設置して行革大綱を策定し提案だけでなく進行政管理、評価までおこなってもらう予定です。





宮川 久夫 議員

Q 荒廃した森林への対応

森林開発委員会等で北部の森林を視察しましたが、山林は荒廃し通行もできない状態です。平成13・14年の豪雪で雪倒木が谷川をふさぎ、台風などの降雨で二次災害が予想されます。対応は？

A 旧根尾村の事業を継続

服部・産業建設部長

放置すれば被害が懸念されます。旧根尾村では平成11年度から豪雪被害木を伐採、造材、林内集積をしてきました。合併後も継続実施します。

Q 国民年金の未納実態は

A 納付率は76%

土川・市民環境部長

保険料の徴収事業は平成14年度から国へ移管しました。加入状況を国に確認しましたが、加入対象者を把握できないため未加入者の特定はできないということです。

平成14年度納付率(%)					
岐阜県	4町村計	根尾村	糸貫町	真正町	本巣町
72.9	76.0	82.1	74.0	74.8	79.3



大西 徳三郎 議員

Q 財政の圧縮を

地方財政が「三位一体の改革」の影響を受けて本巣市財政収入部門で減少します。合併協議の合意実現をめざす予算姿勢は理解しますが、もう少し圧縮するべきでは。

A 合併支援策を有効利用

内藤・市長

本巣市の第一歩の予算です。予想できない財政環境です。議員と同じ考え方をしていますが、国・県の合併支援策や、合併特例債を有効に利用します。

Q 真正地域に体育館を

新市の基本計画として「総合型スポーツクラブの育成」がかかげられています。住民が主体的に運営する施設を真正地域として要望し、新市計画に盛り込まれています。実現を。

A 総合計画で検討

内藤・市長

多額な、金のかかる施設整備は必要性を考えねば。生涯スポーツの振興は重要です。補助を受ける道をさぐり今後策定する総合計画、財政計画の中で検討します。



総務常任委員会 (6月22日)



付託された議案

1. 監査委員条例の一部改正（定期監査の時期を随時とする）→ **全員賛成**で採択
1. 議員・非常勤職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正
→ **全員賛成**で採択
1. 非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
→ **賛成12、保留1**
1. 教育長の給与その他の勤務条件に関する条例の一部改正 → **全員賛成**で採択
1. 市税条例の一部改正 → **賛成12、反対1**で採択
1. 消防団員等公務災害補償条例の一部改正 → **賛成12、反対1**で採択
1. 非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例の一部改正
→ **全員賛成**で採択

審議した議案

16年度一般会計予算

Q.償却資産税の内容は？

A. 中電分は、約14億5792万円です。

Q.根尾地域の不均一課税分は？

A. 15年度2億9182万円、16年度見込み2億7707万円です。

Q.コミバス運行委託料1500万円の内容は？

A. 10月から6ヶ月分で、岐阜バスに委託。

Q.コミバスをワンコインにするなら、根尾バス・本巣ササユリバスの料金も見直すべきではないか。

A. 特別委員会で検討していただく。

Q.樽見鉄道の今後について。

A. 経営診断に対する会社の受けとめかたが違うので、話し合いが必要。

コンサルは列車3輦でいいとしているが、会社は8輦必要でレールバスを新規購入したいと言っている。株主総会（22日）、幹事会で話題にする。

Q.消防施設整備工事・防災用備品購入の内訳は？

A. 消火栓ボックス80・防火井戸22・防火水槽2、
テント40張・投光器7・発電機7。



〔福山市で研修する委員〕

研修視察を行いました

- 6月29日 岡山市……「岡山電気軌道」の運行している路面電車に試乗
さぬき市……合併後のまちづくり、コミュニティバスの運行を視察
- 6月30日 福山市……都市計画と土地利用について研修
- 7月 1日 出雲市……「地域インフラネット」の整備の内容について研修
木造ドームを視察

委員会活動

市議会には**4つの常任委員会**と**10の特別委員会**があります。
今回は7月30日までの活動の主なものを報告します。

環境福祉常任委員会(6月24日)



付託された議案

1. 印鑑条例の一部改正→**全員賛成で採択**
1. 国民健康保険税条例の一部改正→**賛成多数で採択**
1. 16年度国民健康保険特別会計予算・老人保健医療特別会計予算→**全員賛成で採択**

審議した議案

16年度一般会計予算

Q.ストックヤード建設の概要、1箇所にまとめることは。

A. 真正地区—3,304㎡・テント型ドーム、
根尾地区—495.48㎡鉄骨平屋建
県の交付金は市全体で1億8千万円、
統合は十分調整したい。

Q.空き容器回収機をやめ、経費を節減してはどうか。

A. 幅広く利用されている。今後、検討したい。

Q.環境監視員は、法林寺地内のような産廃も監視するのか。

A. 産廃は、県と連携して業者を指導。

監視員は、平日・土日・夜間も不法投棄を監視。巡回はPRにもなると考える。



〔法林寺の廃棄物現場〕

【その他】

① 井ノ口会 特養施設について説明(健康福祉部長)

- ・土貴野小学校の南西に建設(用地面積 10,010㎡)
- 特養 100名、ショートステイ 20名、デイサービス 40名(内 痴呆型10名)
- ・本巣市の待機者 141名

② 児童手当法の改正について説明(健康福祉次長)

- ・6月14日に改正され、小学校3年生まで拡大。市では1,000人増。

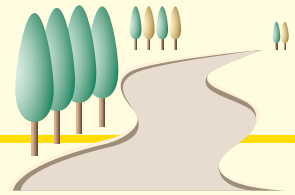
③ 法林寺地内産廃置き場について討議

- ・県と指導を続ける、開発協議書を出させる、市条例の制定の検討などを確認。

研修視察を行いました

- 7月13日 弘前市……………環境基本計画の内容・取組みについて研修
- 7月14日 青森市(和幸園)…老人介護施設の視察(利用者の苦情解決のための「相談委員会」を研修)
荻の郷福祉工場…施設見学と障害者雇用について研修
- 7月15日 仙台市……………ごみ施策についての研修と施設見学

産業建設常任委員会(6月24日)



付託された議案

1. 市道路線の認定及び廃止について→全員賛成で採択
1. 都市計画審議会条例について→全員賛成で採択
1. 16年度簡易水道・農業集落排水事業・公共下水道特別会計予算について
→全員賛成で採択
1. 16年度水道事業会計予算について→全員賛成で採択
1. 15年度本巢町・真正町・糸貫町水道事業会計決算について
→全員賛成で採択

審議した議案

16年度一般会計予算

Q.10月からコミュニティバスが走る予定だが、

乗り場等道路環境を変えなければ
ならないところがたくさんあると思うが。

A. 路線決定は企画部でおこなっているが、
バスは現状の道路を使って運行する。

Q.高砂東部区画整理の進捗状況と予算は？

A. 地権者の80%、同意面積率94.5%で、その後、県のヒヤリングもあった。
今後地元説明会を開くときのお茶代を計上した。

Q.真桑瓜苗栽培委託は、どのように取り組まれているか。

A. 栽培研究会が中心になり特定の方に苗を作ってもらっている。

Q.根尾川花火大会の財政負担は、大野町と4対6でやってきた。

本巢市になって本来ならば人口比で負担しなければと感じるが、5分5分でいいないか。

A. 予算は4対6で組んだが、先日の実行委員会で5分5分という話がでたようだ。

Q.除草費について、河川と市道は計上してあるが林道がない気がするが。

刈り取った草の処理はどうするのか。

A. 林道については、林道費の委託料に含まれている。草の処理は業者処分。
焼却処分を原則にしているが、現実的には焼却費は計上していない。

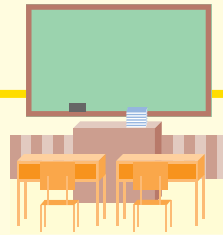


〔第二水源地（真正）を視察する委員〕

研修視察を行います

- 8月24日** 芽室町……………松久農場（旧糸貫町出身者）を視察
めむろーど（駅前の複合商業施設）を視察
- 8月25日** 富良野市……………農産物加工品の加工技術と販売について研修（香水、ワイン、アイスなど）
美瑛町……………農業を中心とした観光について研修
- 8月26日** 札幌・小樽・余市…下水道施設、商業施設、観光農園を視察

文教常任委員会 (6月25日)



審議した議案

16年度一般会計予算

Q.本巣市の教育の方向は？

A.個にはじまり、個にかえるを基本とする。一つの方途として少人数教育もある。

Q.学校給食費の徴収状況は？

A.口座振替に切り替えた。4月—97.94%、5月—96.63%。

Q.各種団体に係る補助について見直しは。

A.ほとんどの団体が事業を継続しており、前年とほぼ同額予算化した。

Q.スポーツプラザの使用料が、15年度(糸貫町予算)より少ないのは、消極的ではないか。

A.実績に基づいて予算化。合併で使用料の格差がなくなったこともある。

Q.糸貫川プール管理委託料が、旧糸貫町より増えている理由は？

A.旧糸貫町はプールの監視を委託。料金の徴収は職員がおこなっていた。

本巣市はプールの監視(864万円)、料金徴収(117万円)両方を委託。

Q.第3日曜日が風化してきているいま、第3日曜日を家族でスポーツ・ボランティア・レクリエーション活動をする日にしたらどうか。

A.スポーツ・イベントも結構だが、第3日曜日ぐらいは家族でふれあう、団欒も必要ではないか。

Q.青少年育成について、従来はPTA・親の会が議論してきたが、ネットワークの構築については各団体は関わっていない。

A.ネットワーク会議は、(青少年育成)市民会議の立ち上げにむけて、指導推進員(4名)が自治会長さんもまきこんで検討を加えている。

Q.真正公民館長は、なぜなくなったのか。

A.16年4月から真正・糸貫・本巣・根尾全て職員で対応し、専門的な分野は社会教育指導員を配置している。

Q.(合併協議で決まった)通学区域の選択を利用した人は？

A.(選択の)特例を利用したのは2名。



〔根尾小体育館を視察する委員〕

研修視察を行いました

7月13日 ニセコ町……………特色ある学校教育、生涯教育施設の研修

7月14日 白老町……………子どもから高齢者までの多様な学習活動について研修

札幌市……………保育園・子育て支援センター・ミニ児童館の併設された小学校を研修

7月15日 旭川市……………スポーツクラブ育成事業の推進について研修

地域交通検討特別委員会

(4月26日、5月28日、6月8日)

1.コミュニティバス導入について

①車輛の選定

- 4月26日 三菱自動車の
「エアロミディME」認める
- 5月28日 三菱自動車導入の見直しを決定
- 6月 8日 試乗の結果、「日野リエッセ」に
変更を認める

②運行事業者の委託について

随意契約で岐阜バスと交渉することを
認める

③運行経路について

暫定の東・西まわり案について、一部コース
の変更を要望

2.樽見鉄道について

- ・経営診断の報告が遅れているが、6月中旬頃に対策協議会へ報告される見込みとの説明を受けた。
- ・経営診断の結果を速やかに示すこと、毎月収支報告を求めていることを要望

3.揖斐線・美濃町線・岐阜市内線等沿線市町対策協議会について

- ・15年2月に設置され、岐阜市主導で存続運動をつづけてきた。
- ・名鉄が、17年4月1日に廃止する旨の「廃止許可申請書」を国に提出
- ・今後は、6月に鉄道の存続・廃止についての方向性の決定を受け、7月から新会社設立または代替交通の準備に入る予定
- ・6月11日会議がおこなわれると報告をうける

東海環状自動車道建設問題
特別委員会

(4月27日、5月12日)

- 予算が80%と減額された。16年度、本市でおこなう事業の予定はないとのこと。
- 本市内の事業着手が大変おそくなるので、早期着工と国道157号の交通緩和のための側道整備を国・県に要望してもらうことを、議長に要請した。

森林開発特別委員会

(5月10日)

○林道、豪雪による被害木等の
現地視察を実施

- ・猪ノ谷線、宮谷・金坂線、伊自良・根尾線、大井・能郷線、折越線、猫峠線の視察
- ・東谷方面の豪雪被害、市有林152ha状況、熊による被害木の視察

下水道整備促進 特別委員会 (5月17日)

- 供用を開始している公共下水道処理区
2箇所・農業集落排水処理区8箇所と、
予定されている浄化センター2箇所を視察。
- ◎未着手地区の糸貫地区、金原・
銅原地区の一層の推進、
これから整備する計画区域は、旧町の
枠を見直すべきなどの意見がでた。

西部連絡道路建設 特別委員会 (5月18日)

- 延長 9.7Km・総事業費 28億6千万円で、
16年度～19年度で施行する。
財源 ― 国庫補助 55%、
合併特例債 約43%、
一般財源 約2%。
- ◎道路のり面の施行をL型擁壁等に
変更すること、早く地権者等に説明する
事を要望。

教育施設建設 特別委員会 (5月27日)

- 一色小学校改築
延床面積 1,789㎡、
3月29日～12月20日、進捗率 4.3%
弾正小学校増築
延床面積 559㎡、
3月29日～12月20日、進捗率 7.0%
本巣中学校改築
16・17年度で全面改築
総事業費 18億5千万円の見込
ソーラー発電と氷蓄熱式空調方式を採用
- ◎省エネ設備と電気料の比較を要求

環境対策特別委員会 (6月2日)

- 住友大阪セメント岐阜工場
脱水15,000t受入(年)、
臭いは感じられなかった。
- 自然応用科学(株)
樹皮・チップ・刈草などで培養土・
土壌改良材などを製造。
地元自治会から悪臭・汚水・騒音などの
苦情あり。
- 佐合木材(株)
樹皮・チップを発酵させ有機肥料の材料を
製造。
- ◎水質検査、公害防止協定締結の指導を要望。

国道県道整備促進特別委員会 (6月3日)

- 国道157号日当・平野バイパスは来春供用開始、門脇バイパスは3千万の工事
418号は2車線化へ2千万円の用地費
- 岐阜関ヶ原線(2億9千万円)、北方多度線(5千万円)、岐阜大野線(4千万円)、
長良糸貫線(1.5千万円)で工事・用地補償などがおこなわれる予定。
- ◎産業・生活道路として、未改良路線の整備を積極的に働きかけていくことを確認。

16年度予算決まる

今議会で決まった主な議案をお知らせします（予算関係は、今回が本予算になります。）

◎一般会計予算……162億5000万円（賛成45、反対3）

*合併にあたって示された財政計画と比べ、地方交付税が約10億円減の23億1600万円、その不足分を基金からの繰入れ等で補っています。

◎国民健康保険特別会計……国保事業 27億6000万円
診療所関係 3億4500万円（全員賛成）

◎老人保険医療特別会計……32億4300万円（全員賛成）

◎簡易水道特別会計……9億5000万円（全員賛成）

*工事費＝約6億3500万円（根尾、本巣地区）

◎農業集落排水特別会計……22億9000万円（全員賛成）

*工事費＝真正地区の15億円余、本巣地区の約2億円

◎公共下水道特別会計……12億2300万円（全員賛成）

*工事費＝6億9400万円（根尾、本巣地区）

◎水道事業会計（全員賛成）

- *業務予定量 1、給水戸数……6,430戸
- 2、年間給水量……2,418,500m³
- 3、一日平均給水量…6,626m³
- 4、建設改良工事費…約3億2800万円

◎人権擁護委員候補者の推薦（全員賛成）

*委員8人中3人が任期満了のため、次の3氏を推薦
大堀洋子（根尾松田）、今西良信（温井）、
黒田妙子（根尾大井）

◎市道路線の認定及び廃止について（全員賛成）

*西部連絡道路建設にともなうもの

◎市税条例の一部改正（賛成45、反対3）

*妻への均等割課税、老年者所得控除の廃止、譲渡所得への課税軽減

◎国保税条例の一部改正（賛成45、反対3）

*特別控除100万円の廃止にともなうもの

コミュニティバス購入ー10月運行開始へ

議会最終日、コミュニティバス購入のための契約締結が追加提案されました。

車 種＝日野リエッセ・ステップリフトバス2台

契約金額＝2982万円

*10月1日運行開始予定です。来年3月までの間は「実証期間」で、その間に市民の声を聴きながら改善を図っていきます。ぜひご利用ください。（路線等の詳細は追って市より案内されます。）



※導入車両と同型のバス

議会議員 活動日誌

	場 所	内 容
5月1日(土)	美濃市文化センター	美濃市制50周年記念式典
3日(月)	真正小規模授産所	ふれ愛バザー
6日(木)	すこやかセンター	市章選定委員会
10日(月)		森林開発特別委員会
	真正分庁舎	平成16年度真正商工会通常総代会
12日(水)		議会全員協議会
	本巣市民文化ホール	平成16年度本巣市学校教育研究会総会
13日(木)		もとす広域連合運営委員会
15日(土)	本巣市民文化ホール	本巣市開市式典
17日(月)		下水道整備促進特別委員会
	本巣市内	戸部県議、岐阜建設事務所長 現地視察
18日(火)		西部連絡道路建設特別委員会
		平成15年度決算審査(本巣町分)
19日(水)		平成15年度決算審査(本巣町分)
	本巣市民文化ホール	本巣市老人クラブ連合会設立総会
20日(木)		平成15年度決算審査(本巣町分)
		鹿児島県山川町行政視察(来庁)
23日(日)	本巣中学校	本巣市消防操法大会
24日(月)		もとす広域連合臨時議会
		平成15年度決算審査(本巣町分)
25日(火)	東京都日比谷公会堂	全国市議会議長会定期総会
26日(水)	大垣フォーラムホテル	揖斐川流域住民の生命と生活を守る市町村連合 総会
27日(木)	皇居	天皇陛下拝謁
		教育施設建設特別委員会
28日(金)		議会全員協議会
		地域交通検討特別委員会
31日(月)		平成16年度第1回本巣市土地開発公社理事会
6月1日(火)	すこやかセンター	本巣市国民健康保険運営協議会
2日(水)		環境対策特別委員会
3日(木)		国道県道整備促進特別委員会
		平成15年度決算審査(真正町分)
4日(金)		平成15年度決算審査(真正町分)
	花フェスタ記念公園	花の県民園遊会
	大和園	もとす広域連合 老人福祉常任委員会
5日(土)	本巣老人福祉センター(東隣特設会場)	本巣源氏ほたる祭り
6日(日)	根尾川左岸	平成16年度本巣市水防演習
7日(月)		平成15年度決算審査(真正町分)
		議会運営委員会
8日(火)		地域交通検討特別委員会

	場 所	内 容
6月8日(火)	すこやかセンター	新潟県三川村議会行政視察(来庁)
10日(木)	滋賀県山東町	ホテルサミット
11日(金)	愛知県師勝町	次世代育成支援地域行動計画行政視察
14日(月)		平成16年第3回定例会 1日目
16日(水)	大野町	根尾川花火大会実行委員会
17日(木)		平成16年第3回定例会 2日目
18日(金)		平成16年第3回定例会 3日目
20日(日)	十八楼	根尾を語る会
21日(月)		平成16年第3回定例会 4日目
	岐阜市	岐阜テレビ収録
22日(火)		総務委員会
24日(木)	糸貫分庁舎	産業建設委員会
	真正分庁舎	環境福祉委員会
25日(金)	真正分庁舎	文教委員会
		例月出納検査
28日(月)		平成16年第3回定例会 5日目
29日(火)	香川県さぬき市	総務委員会視察研修
	広島県福山市	(6月29～7月1日まで)
	島根県出雲市	
7月2日(金)	多治見市高砂殿	第252回岐阜県市議会議長会議
5日(月)		平成15年度決算審査(糸貫町分)
6日(火)		平成15年度決算審査(糸貫町分)
7日(水)		平成15年度決算審査(糸貫町分)
8日(木)		議会だより編集特別委員会
10日(土)	瑞穂市西部複合センター	瑞穂市西部複合センター開館式及びアクアパークすなみ通水式
13日(火)	青森県弘前市	環境福祉委員会視察研修
	青森県青森市	(7月13日～7月15日まで)
	宮城県仙台市	
	北海道ニセコ町	文教委員会視察研修
	北海道白老町	(7月13日～7月15日まで)
	北海道札幌市	
	北海道旭川市	
		山形県藤島町行政視察(来庁)
15日(木)	兵庫県三田市	全国森林環境・水源税創設促進議員連盟定期総会
21日(水)	岐阜会館	主要地方道 関・本巣線整備促進期成同盟会
	岐阜会館	主要地方道 岐阜・関ヶ原線道路建設促進期成同盟会
22日(木)	十八楼	大規模林道関ヶ原・八幡線建設促進協議会 総会
26日(月)		例月出納検査
30日(金)	美濃加茂シティーホテル	国道418号整備促進期成同盟会 総会



いとぬき朝市

富有柿の里(旧糸貫・上保)で
毎月第3日曜日に開催しています。

夏期は午前7時から
冬期は午前8時から

オープン以来11年間、多くの人たちに
支えられて続けてきました。

地域を支える人たち

いろいろな人たちがいろいろな分野で地域を支えてがんばっています。
今回はその中から「いとぬき朝市」の出店者の声をご紹介します。

* 朝市を続けて いられるのは？

- ・ 野菜作りが好きだから
- ・ 早起きやボランティア
- ・ 地域の活性化のため
- ・ 市民との交流
- ・ 出店者が楽しい人ばかりなので
- ・ みんなと会うのが楽しみ

* 朝市をやっていて よかったこと

- ・ 出店者の仲間やお客さんに元気をもらっている
- ・ お客さんの声が直接聞ける
- ・ お客さんが喜んでくれる
- ・ 交際範囲が広がった

* その他、 行政への要望等

- ・ 朝市のあることを知らない人が多い
- ・ 出店者が増えて、
お客様も多くなるための条件には、
場所と施設の問題がある



市民のみなさん、
いとぬき朝市へぜひ
お出かけください！

